



3月6日から8日の3日間、議員全員で構成する予算特別委員会を開催し、令和6年度予算の審議を行いました。

### 【歳出】

#### 被災地支援事業

能登半島地震における町の支援の内容は。  
【総務部次長】  
6月まで町職員を2人派遣し住宅の被害認定調査を行う。

#### 商工振興事業

たべもの新名物アイデアコンテストで選ばれたものに対し町は商品化を考えているか。  
【産業観光課長】  
12月に試食会を開き賛同してくれた5事業所に3月の筆の日に合わせて試作品を作ってもらっている。その後、商品化につながればと思っている。



▲アイデアコンテストから生まれた  
神山牛バーガー（試作品）



▲予算特別委員会

#### 地域振興事業

地域おこし協力隊の選考方法は。  
【産業観光課長】  
大都市圏に住む方からの公募で面談等を行い2名採用する。

#### 観光推進事業

広島市立大学が町と連携して、熊野町をつなぐプロジェクトを行っているが、内容は。  
【産業観光課長】  
学生と地域が連携して、熊野町で活躍されている方を取材し、SNS等で発信している。

#### 交通輸送対策事業

新宮、初神から昼間に役場や広電熊野営業所まで行くバスがない。対応は。  
【生活環境課長】  
役場まで延伸したいという考えは持っている。今後、地域公共交通活性化協議会で検討し進めていきたい。

#### 防犯対策事業

防犯カメラはどこに設置するのか。  
【生活環境課長】  
阿戸別れ交差点、西防災交流センター、広電熊野営業所前の駐輪場3か所に設置する。

#### 廃棄物収集運搬事業

外国人向けのごみの出し方の一覧表を作成するとのことだったが、その後は。  
【生活環境課長】  
今作成中で完成すればホームページ上で閲覧できるようにする。また、外国人を雇われている事業所にも配布する。

#### 消防団運営事業

各自治会定員15名で組織されていると思うが、自治会の規模の違いで定員の維持が難しいところもある。柔軟な考えは。  
【防災安全課長】  
定員割れがある状況だが、長期の対応に備え5人1組3班での運営をお願いしている。15名は維持していけたらとの思いで事務をすすめている。



▲消防団放水訓練の様子

#### 町道萩原線新設事業

東中学校あたりから阿戸別れ交差点までの新設道路工事だが、建設時期と予算は。  
【建設農林部次長】  
東中学校までの県道進捗状況に合わせて工事を進める。予算は今、設計段階であり工法や用地買収を含めこれから出していく。

#### 県道の歩道対策

派出所前から阿戸別れ交差点までの歩道の状態が非常に悪い。把握はしているか。  
【建設農林部長】  
把握しているため、県にお願いしていく。

#### 保育所等運営事業

国が令和8年度から「だれでも通園制度」を始めるが町の見通しは。  
【子育て支援課長】  
待機児童の状況次第であるが、各園と協議していく。

#### 社会福祉一般事務事業

民生委員のなりて不足のため、働きながらやられている方が増えてきている。新しい形の活動のあり方を考えていく時期ではないか。  
【健康福祉部次長】  
なるべく負担軽減を図りながら活動していただく。

#### 介護保険一般事務事業

要介護認定調査員の人数と雇用基準は。  
【高齢者支援課長】  
人数は3名で、介護支援専門員の資格を持ち実務経験されている方を採用している。

#### 学校給食事業

令和7年秋を目標に進めていると伺ったが、今年度の準備は。  
【教育部次長】  
7月にプロポーザル方式で業者を選定できるように準備を進めている。



▲食缶給食（イメージ）